昭和37年1月10日発行　秋穂町広報　第59号①

謹賀新年

秋穂町広報

山口県吉敷郡
発行
編集　秋穂町役場
秋穂町（電話4番）
印刷所　篠次印刷所

年頭の辞

町長　藤生仕郎

昭和三十七年の輝かしい新春を迎え、町民の皆様に心から新年の御挨拶を申し上げます。

皆様方も、それぞれ新しい抱負なり、希望をもってこの賀かしい新春を迎えられたことと存じます。

さて、世界の状勢を見ますと、東西両陣営は互いにしのぎを削り、変転極まりない現下の状勢にありますとき、我が国運は益々隆昌の一途を辿つておりますことは、誠に喜ばしいことと存じます。

私は、心静かに過ぎ去つた一年をふり返り、将来に思いをいたすとき、国の施策であります所得倍増計画が農業基本法をはじめとし関連法案が逐次国会を通過しつつあります今日、本町におきましても国の施策に順応し、町民の皆様と共にこれ等の諸問題に取り組んで参りましたが、就中農政問題を取り上げてみますと、過去の米麦中心的な農業経営から脱皮して、経営構造の改善と、経営の合理化を推進し、所得の増大を図り、他産業との格差を縮めて農村の経済水準を引上げ豊かな農家経済を作り上げることを念願致して居りますが、幸い当町はその一環として、樹園地の造成が皆様方の努力によつて着実にその成果を収めております。酪農、養豚、養鶏におきましても、共同経営、共同経営と推移し、時代に即応した経営が本町においても行なわれつつあります。又近時輸送力の増大とスピード化に伴い、先青江のカンランが昨年に引続いて北九州の市場に出荷され農家経済を潤したことは勿論、秋穂の名声を遠く九州まで運ばれた事は誠に喜ばしい事と存じます。

商工水産業に於きましても、貿易為替の自由化は我が国の経済界に大きな影響を与えたらしつつある今日、当然本町においてもこの影響は免れません。沿岸漁業も当然この枠外ではなく、大衆の食生活の変化、漁族資源の枯渇等悲条件下の今日漁業経営の体質改善と相まつて、魚礁の設置、浅海増殖事業等に対し、両漁業協同組合、漁業者が一丸となつて漁業振興のために町政を推進すべきだと考えております。

農業の広域圏易水近も一部事務組合を設立し、既に工事に着手し、計画通り工事は進んでおります。待望久しかつた給水も本年七月には実現出来ることと信じております。

大海港港の修繕海岸保全事業の推進、花杏港西の局部改修、大海小学校給食室の新築等皆様方の御協力を得て円滑に実施いたしておりますが、更に、教育施設の内容の充実に、青少年補導育成成績は、県、町道の整備拡充、干潟恒久対策、塩田跡地の活用、失業対策、塩田工会の健全な育成等、或は又、福祉の面において も更に一層意を注ぎ明るい秋穂町、住みよい秋穂町の実現にたゆまない努力を続けたいと存じております。

皆様方におかれましても今後共、尚一層の御協力と御指導をお願い致しまして年頭の御挨拶と致します。

年頭挨拶

町議会議長　岡田甲

さて本町に於きましては農業構造改善事業を始め産業の開発問題、内海漁業及び中小企業の振興策特に教育の振興と社会政策等重要課題が山積し本年は秋穂町にとつては一大転換期が到来致して参りました。

私は新しい春を迎え大いなる希望をいだき固い決意の基に皆様の御指示、御鞭撻を頼み綱と致しまして、職場にむち打つて一歩一歩本町の飛躍発展の為に益々精進致す覚悟で御座います年頭に当り一言御挨拶申し上げます。

皆様明けまして御めでとう新春を寿ぎ心から御よろこび申し上げます。

私事昨年四月議長の要職に就任致しまして本日迄公私共に格別の御指導と御高配を戴き微力乍ら町政と取り組んで参りました事は一重に皆様の御賜だと存じ深く感謝致します。

成人お目出とう

十五日は成人の日

今年晴れて成人として社会の一員となられる方は、男91人、女96人計187人あります。

これらの方々には心からお祝い申し上げます。

満二十才になると、社会から、法律からも立派な社会人としてその存在を認められ、選挙権も与えられます。がその反面、自分の行動には責任をもつことにもなります。そして社会の一員としての誇りをもつて秩序ある正しい、そして明るい社会を築き上げる責任もあるわけです。新らしく成人となられた皆さんの今後の御健斗を念願してやみません。

成人の式典は、十五日午前十時から町公民館で開催されます。成人該当者の方は全員参加下さい。

なお、毎年服装が華美になつてきつつあります。平服で参加されますよう御願いしたいと思います。

新年を迎えて県では皆さんからの建設的な要望、意見などを県政にとり入れて県政を民主的で、「山口県旗」の為めるいい親しみやすいものにするため、広く一般の方々から、これは是非知事に知つてもらいたい。是非県政にとり入れてもらいたいという建設的な要望、意見を募集しております。県政に皆さんの要望を寄せて参ります。

あなたの声を
県政に反映させよう

県政に反映させるためどしどし応募して下さい。

応募方法

◎ハガキを原則とする。
◎住所、職業、氏名明記のこと。
◎とく名も可
但し、市町村名、職業年令、性別は明記のこと。

あて先
山口市県庁
県政課宛の葉書付
山口県知事　橋本正之

期間
一月十五日まで

お知らせ

▼心配ごと相談

今月の心配ごと相談日は二十日です。

場所　時間は従来とおりですから心配ごとのある方は気軽に御相談下さい。

▼農業委員会委員選挙人名簿の縦覧

農業委員会委員選挙人名簿を次の期間選挙管理委員会事務局で縦覧に供します

自　一月二十日
至　二月三日
十五日間

▼成人式

とき　一月十五日
午前十時

ところ　町公民館

▼「山口県旗」の図案募集

県の旗を使用することが多くなつてきましたので、県では今年が県政90年に当るのを機会に、記念事業の一つとして、「山口県旗」の図案を一般から募集することになりました。県旗の図案は山口県を象徴するにふさわしいもので、しかも一見して山口県の旗と判別出来ることが望まれております。どしどし応募下さい。

応募方法

①用紙はB5版の用紙に縦140ミリ横200ミリの旗を書き簡単な説明を附すこと。
②地色を入れて三色以内
③三月三十一日まで送り先
県庁企画部県政課宛
詳細は総務課に問合せ下さい。

町民の皆様明けましてお目出度うございます

町議会
議長　岡田甲
副議長　田頭正雄
総務委員長　片岡藤
産業委員長　吉永十一
厚狩委員長　藤田修三
議員　松宮伊之助
〃　富永孝雄
〃　清岡正夫
〃　時繁友吉
〃　秋穂治利
〃　梶山清作
〃　結方保一
〃　田中藤雄
〃　金谷行蔵
〃　時乗一郎
〃　若村堀次郎
〃　金子勝吉
〃　大塚義介
〃　中村小治郎
〃　赤瀬純一
〃　原野哲郎

町役場
町長　藤生仕郎
助役　福江勝
収入役　岡田圭治
総務課長　結方烈
住民課長　松本久雄
産業課長　井方敏弘
税務課長　横沼登
施設課長　岡広剛二
大海支所長　入江五郎
外職員一同

教育委員会
委員長　福永章一
委員　有富正直
〃　藤田キヨ
〃　松広嘉男
〃　原田福松
教育長　原田福松
外職員
大海小学校長　西村一夫
秋穂小学校長　江崎一泰
秋穂中学校長　岡新吾
山口農校秋穂分校主任　野村直喜

監査委員
中村小治郎
山本定市

選挙管理委員
委員長　福島勇
委員　林賀一
〃　倉橋良助
〃　福江衛敏

消防委員会
団長　田頭正雄
副団長　多田和
〃　松広嘉男
外委員一同

社会教育委員会
公民館運営審議委員会
会長　上田博人
副会長　江崎泰

国民健康保険運営協議会
会長　本田総
副会長　赤木九男
外委員一同

秋穂町社会福祉協議会
会長　樫人
副会長　原田福松
外委員一同

固定資産評価審査委員
委員長　富永芳市
委員一同

民生委員会
総務　上田博人
外委員一同

農業委員会
会長　河野梅治
副会長　山内安二
外委員一同

秋穂土地改良区
理事長　岡田甲
外委員一同

女性問題対策審議会
会長　安田民子
外委員一同

区長
大河内北　松崎平
天神南　森喜
大河内南　原田良兵
原田古郎　王
浜中九郎　森
中川浜　鶴雄
北条　赤瀬
中条　山根豊
三好内　貞市
井浜　三好
中井　羽条
日高　村光栄助
赤崎　吉永吉良
小浜　松富伊之助
西宮　山崎和作
日垣　中川恒雄
金谷　青木
光江　中村鶴市
花香　橋都
中津　荒木
北香　平田雄三
中江　西村利治
加茂　平田ヤスノ
海岸　三尾
東町　河野敬一
本町　徳永
上本町　三浦
東本町　御水
中町　三井
天田　原田
下野　三井芳夫
東田　福江
中野　内田
宮之北　利文
西天田　巨
黒崎　黒永
宮之北　友
黒崎　利文
黒崎　巨
黒崎　黒永
黒崎　繁光
黒崎　為一

志気も新らたに消防出初式

昭和三十七年、新春の頭初を飾る消防出初式は、好天に恵まれた五日午前八時三十分から、大海小学校々庭において、各界の来賓多数を迎え挙行されました。

式終了後、郷土の守りは我等消防人の手で、天神川迄市行進をし、消防訓練を行い大いに消防精神を発揮しました。

出初式で表彰を受けられた方々は次のとおりです。

敬称略

▼山口県消防協会長表彰
功績章　尾中　都雄
感謝状　福江　広登
　　吉田恒信、長藤　茂、
　　放田中實子男

十五年勤続表彰
　　為末　計典、安達　明

▼秋穂町長表彰
感謝状　福江広登、　吉田恒信

功労章　村木武司、岡広宗人、古岡孝也、海農　保

精勤章　御光啓加、村岡誠司、国村孝佳、河野徳吉、安谷巌、諸中惣一、河野新治、為末計典

勤続章　山本彦義

自衛消防団員勤続表彰
内田　茂、安光国蔵、岩本庄吉、広中長治、立花安之進、平田策光、小野春雨

表彰状
田中喜久蔵、藤村喜好
竹重隆雄

人命救助
秋穂中学校何田トシ子

作文表彰
秋穂中学校　木本腹子
秋穂小学校　山本文子
大海小学校道水千代子
同　北山泰蔵

消防協力感謝状
田中要三　外十五名

上　消防出初式
下　勢揃いした消防ポンプ

歳末助け合い　暖い贈物　有難う御座いました

皆さん明けましてお目出たう御座居ます。

冒冬行いました才末助け合い運動に際しましては、皆様方の御協力によりまして、暖い贈り物が沢山集まり、恵まれない方々に次のとおりお贈りすることが出来まして、皆んな揃つて明るい正月を迎えることが出来ましたことを、ここに御報告いたしますとともに、皆さんの御協力に対し、厚く御礼申し上げます。

尚この運動に際しまして贈物の収集、また配分に色々と御協力下さいました民生委員各位及び婦人会方々にも厚く御礼申上げます。

義捐金品

現金　六三、九九九円
米　一九八瓩五〇〇瓦
衣類　一七二点

配分先

1　施設関係
　　養護施設入所者　二十五名
　　老人ホーム入所者　七、〇〇〇円
　　ベビーホーム入所者　十三名
　　ベビー保護所　二、六〇〇円
　　一時児童保護所　五〇〇円
　　里子　二〇〇円
　　計　一〇、五〇〇円
　　衣類　一七二点

2　町内
　　該当世帯　一四二世帯
　　一世帯当り　三七〇円
　　五二、五四〇円
　　米
　　一世帯当り　一、一瓩
　　八二世帯　九一、三瓩
　　世帯員三人以下
　　一世帯当り　一、八瓩
　　世帯員四人以上
　　五九世帯　一〇七、二瓩
　　計　一九八、五瓩
　　衣類
　　一七二点

現金の総額は町社会福祉協議会が負担しました。

皆さんの御協力で集つた才末助け合い運動の暖い贈り物の配分

恵まれない方々へと　心暖まる一町民の善行

旧冬十八日、松本住民は、恵まれない方々に、明るい正月を迎えて頂くため、課長の許に銀行の封書が届き中には健美に「御免ください」と書いてあり、千円が同封してありました。

この心暖るお金を早速年末助け合い運動に繰り入れ、これらの方々にも厚く御礼申し上げます。

泊この外に次の方々からも寄金が寄せられました。

町議会議長　岡田　甲氏
秋穂町青年団

ぜの方々にあげて下さいませ」と書いてあり、千

保険料は完納しましょう　未納分は今月中に

一月は国民年金の保険料の納期限です。

保険料は毎月納めゐ方が金額もかさまず納めやすくもあるのですが都合によっては、毎月ではなく不規則に納める人もあるかと思います。そこでけじめをつける意味で、年四回程納期限の月が定められています。

一月、四月、七月、十月がそれです。云い換えますと、四月から六月分迄の保険料は七月中に、十月から十二月分迄の保険料は一月中に納めなければなりません。

保険料は毎月納めゐ方が金額もかさまず納めやすくもあるのですが都合によっては、毎月ではなく不規則に納める人もあるかと思います。そこでけじめをつける意味で、年四回程納期限の月が定められています。

納期限に遅れて保険料を納めますと、万一大怪我をして身体が不自由になったり、母子寡婦になったようなときにも年金が貰えないという場合がでてくるおそれがあります。というのは怪我をして初めて医師の診断を受けた日、又は夫の死亡の日のすぐ前の納期限までの保険料の納付状況が傷害年金又は母子年金を貰う資格条件の一つとなっているからです。

あなたの十月から十二月迄の保険料はみんな納めてありますか、もしまだでしたら今月中に必ず納めましょう。

保険料を納めることが出来ない場合は、保険料の免除申請をすることが出来ます。納めないで放っておきますと将来年金を受けることが出来なくなりますので、そういう場合は、放っておかないですぐ住民課に御相談下さい。

電話番号変更　電話一一〇番

警察官秋穂派出所の電話番号が変りました。

電話一一〇番!!　これにより、警察官派出所と番号を交換され、旧冬十六日から警察一一〇番、砂田喜一氏一二八番となりました。

警察官秋穂派出所の電話は犯罪を追放し、明るい社会を築くため、市民と警察官が直接に結ぶ非常電話ということで全国的に普及しております。これまで警察官秋穂派出所の電話は一二八番でしたが、この程一一〇番を持つておられました。砂田喜一氏の好意により、警察官派出所と番号が交換され、旧冬十六日から警察一一〇番、砂田喜一氏一二八番となりました。

今後の通話にまちがいのないようお願いします。

尚砂田喜一氏の行為に対して町長より善行を讃え感謝状が贈られました。

出しましょう　もらいましょう　公給領収証

県では昨年十月一日から制の店で、一品料理の値段三十一日までの一カ月間を「公給領収証交付受領強調月間」と定めて、この制度の適正な運営をはかる運動を推進してきました。

料理飲食等消費税は、もと遊興飲食税といわれていたもので、皆さんが料理旅飲食店旅館等で飲食されたり、宿泊されたときに、その料金によって課せられるものです。

宿泊や飲食などとして税のかかる場合は、受者の方は必ず公給領収証を発行し、料金と一緒に税も徴収して毎月県に納めることになっております。公給領収証は皆さんが払いになった税金が間違いなく県に納められたという証拠になる大切なものでありますから必ずお受取るようにいたしましょう。

（税率）

料理飲食などの税率は、場所によって15%と10%に区別して適用されます。ただし、旅館の宿泊に対してはすべて10%です。

（免税点）

普通旅館や、飲食店、食堂などで飲食した料金が500円までの場合、デパートの食堂などのようにチケット制の店で、一品料理の値段が250円までの場合、また旅館での宿泊とこれにともなう飲食の料金が一人一泊千円までの場合はいずれも料理飲食等消費税はかかりません。

（基礎控除）

旅館で宿泊した場合に、宿泊料が千円を超えたときは500円の基礎控除が行われ、その残りに対して10%の料理飲食等消費税がかかります。

スポーツ教室　公民館

バレーボールのルール

バレーボールは多くの人が同時に楽しめ、しかも場所にとらわれずに気軽にに出来ることから職場や婦人会、青年団などで盛んに行なわれておりますが、これのルールが昨年から変つております。このことは既に講習会などを開いて知らせしておりますが、早く完全に身につけて楽しいプレイをして頂くため、山口県の松田牛米夫教授に変つた点や、練習法などについて聞いて見ました。

(一)　新らしいルール

①…昨年よりルールが簡単になりました。

攻撃面で…タッチがなくなり、スパイク（たたきこむこと）一本です

守備面で…色々高度なプレイがありましたが、こんな難かしいプレイはやめて、原始的なプレイ（簡単）になりました。

即ち、胸から上の方にきたボールをパス（はじく）するのは指を開いて行う点迄のやり方です。

…腰から下にきた低いボールは組手（片方をグンコツにして必ず片方の手で包む様に握ること）で全部ボールをあげます。出来るだけ組手で上の方にボールをあげます。（前にやろうと思うと、とんでもない方にゆきます）急を要する場合は片手だけのグンコツですくい上げます。これで一つだけ固つた点があります。それは低いボールをはじくのに無意識に掌（指をのばして）が出ることです。無意識に組手やグンコツですくいあげるようになるまで時間をかけて練習して下さい。

②…今年よりネットの高さが二米十五糎と少し高くなりましたが、婦人会、青年団等の大会（部落対抗、町民大会）には話合の上ネットの高さを多少下げてやられたらいいでしょう。

(二)　練習法

ボールは多い方がよいのですが、沢山揃えることは困難でありますので十人から十五人にボール一個しかないとしての練習法です。

①…パス

円陣より次の方法がよいでしょう。（図1参照）

⊗はパスされたボールをつかんでは次の人にいいは適当に交替して下さいい。高く上げて打つとうまくはいりません。

⊗になつた人はその間に××××のパスの欠点をいい合つて感いくせをなおすように心掛けます。

②…①と同様ですが、皆が上手になつたら⊗はつかんで投げずにすぐパスでかえします。これが上手に出来ればパスが出来るといえます。50回以上続くようになつてほしいですね。

③…これも同様ですが⊗が七米位離れている××××に大きな山なりボールを投げてやります。××××は大きなパスを⊗にかえすと同時に三～四米前進して抵かまえます。⊗はかえつて来たボールをつかんで直ちに前に出てきた×に低いボールを投げて組手パスの練習をさせます。即ち⊗が一人の人に大きなパス、ついで小さいパスを送つて一人で連続二回のパスをして後に下り次の人と交代します。

④…**対向パス**　五米位離れて一人がパスしたらすぐ相手の列の後にかけ足で廻ります。これは大変難かしいパスの方法ですがこれで五十回以上続けばたいしたものです。（図2）

10回以下……可
10～20回つづく……良
20回以上つづく……優
50回以上つづく……秀

右の表を参考にして自分達のパス力を評価して見て下さい。

⑤…**サーブ**

サーブはスパイクする時のように手をしつかり振り（グンコツ）下からすくい上げる様に大きく蹴る。ボールを支持手からもよく離してすぐ打つて下さい。高く上げて打つとうまくはいりません。

サーブをダブルのは最大の不名誉ですから、場所がはつきりとめて練習して下さい。

⑥…**スパイク**

先ず脚、腰を強くして充分に上がり、上半身をしつかりとひねり、とび上がり出来なみとび、とび上り出来ないといけません。ボールを上の方から下にたたきつける様に打つこと。二人向合うように打ちつける練習が一番よろしい。

話のことばは、上のパス、組手、片手パスが想定に出思うように出来ないといけません。
掌（指を開いて）を使つたパスは禁物…これを使つたら、そこで回数はストップです

多い乳児の股関節脱臼　無料検診の受けよう

毎月第三木曜日

股体不自由児の数は、全国で約三千万ないし四十万、山口県では約五千人いると推定されていますが、股体不自由児の約一割は、先天性股関節脱臼が原因となつている児童ということです。「びつこ」には、生れつきと、小児マヒなどの病気によつてなつたものとがあります。生れつきの「びつこ」の中で一番多いのは先天性股関節脱臼です。

この先天性股関節脱臼は、出生児百人に一人の割合に居るといわれ、女子が男子よりずつと多く裏より逆生れる子に多いと云われています。これは早く発見し早く治療する程、なおりがよいようです。

満三才迄に治療すればたいていの人は治りますが、それ以上の年令になると治り難くなります。殊に満六才以上になると治療しても完全になおりません。県では母子衛生思想の普及と相談指導を常に行つておりますが、毎月第三木曜日午後二時から三時迄、山口赤十字病院が整形外科で乳幼児の股関節脱臼の無料検診を行つておりますので、少しでもこの病気の疑いのあるお子さんがいるときは、山口保健所と相談の上、是非この無料検診を受けられるようおすすめします。

毎月第三木曜日